

チェロ・ソナタ・シリーズ | 第9回 全10回

山崎伸子 チェロ・リサイタル

with 加藤洋之 (ピアノ)

J.S. バッハ：無伴奏チェロ組曲第3番 ハ長調 BWV1009

J.S.Bach: Cello Suite No.3 in C Major, BWV1009

シューマン：民謡の主題による5つの小品 作品102

R.Schumann: 5 Pieces in Folk Style, Op.102

ヤナーチェク：おとぎ話

L.Janacek: Fairy-tale, JW VII/5

ショパン：チェロ・ソナタト短調 作品65

F.Chopin: Cello Sonata in G Minor, Op.65

2015

11.20 金 19:00開演
(18:30開場)

● 浜離宮朝日ホール

Hamarikyu Asahi Hall

都営地下鉄大江戸線「築地市場」駅A2出口すぐ
朝日新聞社 新館2階 TEL.03-5541-8710

新しい世界へ
冒険心とともに



加藤洋之

チケット：一般 4,000円 / 学生 2,000円 (全席指定・税込) 6月12日 [金] 一般発売

※学生チケットの取り扱い、朝日ホール・チケットセンターのみとなります。

■ 朝日ホール・チケットセンター 03-3267-9990 (日・祝除く/10:00-18:00)

■ 朝日ホール・オンラインチケット [検索](#)

■ イープラス <http://eplus.jp/>

■ ローソンチケット 0570-000-407 (オペレーター/10:00-20:00) <http://l-tike.com/>
0570-084-003 (Lコード 33927: 自動音声対応 24時間)

お問い合わせ：朝日ホール・チケットセンター 03-3267-9990 (日・祝除く/10:00-18:00)

主催：朝日新聞社

* やむを得ぬ事情により変更が生じる場合がございますが、出演者・曲目変更等に伴う払い戻しはいたしませんので予めご了承ください。
* 未就学児のご入場はお断りしております。託児サービスをご利用ください。イベント託児・マザーズ(要予約) 0120-788-222

© Akira Muto

新しい世界へ、冒険心をもって 山崎 伸子

シリーズ9年目の秋は、新しいホール、新しいピアニストとのステージです。

浜離宮朝日ホールは、長岡純子さんとのデュオでとくに思い出深い場所ですし、クアルテットなどを聴いたときの弦の響きの良さもよく覚えています。

個性豊かなピアニストとの共演を重ねてきたこのシリーズですが、加藤洋之さんと本格的なコンサートをするのは今回が初めてになります。加藤さんの演奏からは、音楽が好きでたまらないというのが前面に伝わってきますし、話をしてもまず感じるのは、音楽に対して非常に熱い思いをお持ちだということです。積極的に対話を交わして、音楽をともに創り上げられるのではと、いまからわくわくしています。未知のところがたくさんありますから、それをどう展開していくか。冒険心をもって挑戦する気持ちを、デュオとしてさらに大きく打ち出していければと思っています。

プログラムは、バッハの「無伴奏チェロ組曲第3番」から始まり、

シューマンでドイツ・ロマン派へ、そしてヤナーチェク、ショパンの名作で東欧へと、ふたりで語り合いながら旅をしていきます。

バッハは弾くたびに改めて難しさを感じますが、語るように弾くことに、少しでも近づいていければと思います。シューマン後期の「民謡の主題による5つの小品」は、旋律やリズムの魅力に加えて、独特のひねりもある難しい曲ですが、シューマンが大好きな加藤さんとの共演だけに、さらに解釈をもみこんでいきたいと考えています。

ヤナーチェクの「おとぎ話」は初めて弾きますが、和声の響きがきれいで、音楽から具体的な情景が広がってくる楽しい曲です。ショパン晩年の「チェロ・ソナタ」は、チェロとピアノが偏りなく程よいバランスで拮抗する作品ですし、ノーブルな品格とともに、精神的に深い内容をもっています。第3楽章にしても、コンパクトですが、話している内容が多い。それだけに、デュオで対等に考えを深められる加藤さんのピアノで演奏できる喜びは大きいです。

取材・構成：青澤隆明



© Akira Muto

山崎 伸子 (チェロ)

Nobuko Yamazaki, Cello

広島生まれ。桐朋女子高等学校音楽科、同大学音楽学部卒業。齋藤秀雄、レイヌ・フラショー、堤剛、安田謙一郎、藤原真理各氏に師事。

第1回民音室内楽コンクール第1位、第44回日本音楽コンクール・チェロ部門第1位。卒業後、文化庁海外派遣研修員として、2年間ジュネーブでピエール・フルニエに師事。帰国後は日本国内の主要オーケストラとの共演、リサイタル、また、イギリス室内管、スイス・ロマンド管、バンベルク響のソリストに選ばれるなど活躍を続けている。2007年より10年にわたり津田ホールでチェロ・ソナタ・シリーズを開催。4枚目のCDが第49回レコード・アカデミー賞〈室内楽曲部門〉「チェロ・リサイタル4」(共演：野平一郎)を受賞。

1987年「村松賞」、「グローバル音楽賞第1回奨励賞」受賞。

2012年度『東燃ゼネラル音楽賞』(旧：エクソンモービル音楽賞)奨励賞 受賞。

現在、桐朋学園大学特任教授、東京藝術大学名誉教授。



加藤 洋之 (ピアノ)

Hiroshi Kato, Piano

東京藝術大学附属音楽高校を経て同大学卒業。学内にて「安宅賞」を受賞。大学院在学中の1990年にジュネーヴ国際音楽コンクール第3位入賞後、ハンガリー国立リスト音楽院でイシュトヴァン・ラントシュ氏、1996年よりケルンでバヴェル・ギリロフ氏に師事した。ブルガリア国立放送響、ブダペスト・フィル、ヘルシンボリ響、ハンガリー国立響等と協演、国内外でソリスト、室内楽奏者として活発な演奏活動を続けている。

ウィーン・フィルのライナー・キュッヒル氏とは2014年まで15年間、デュオ・パートナーとして数多くの公演を重ねてきた。2002年のウィグモア・ホール(ロンドン)でのコンサートは「The Times」紙上で絶賛された。2010年にはウィーン・ムジークフェラインでベートーヴェンの「ピアノとヴァイオリンのためのソナタ」全曲演奏会が開催され、大成功を収めた。

山崎伸子 | チェロ・ソナタ・シリーズ CD

★11月25日発売予定(公演会場にて特別先行発売予定)

「山崎伸子チェロ・リサイタル Vol.8」

小菅優 (ピアノ)

ベートーヴェン：「魔笛」の主題による7つの変奏曲 変ホ長調 WoO.46

ブリテン：チェロ・ソナタ ハ長調 op.65

ショスタコーヴィチ：チェロ・ソナタ ニ短調 op.40

(ライヴノーツ CD番号未定 価格¥2,700+税)

好評発売中

Vol.1 ピアノ 長岡純子 (ライヴノーツ WWCC-7584)

Vol.2 ピアノ ヴァディム・サハロフ (同上 WWCC-7620)

Vol.3 ピアノ 長岡純子 (ライヴノーツ WWCC-7663)

Vol.4 ピアノ 野平一郎 (ライヴノーツ WWCC-7685)

Vol.5 ピアノ 小菅優 (ライヴノーツ WWCC-7711)

Vol.6 ピアノ 清水和音 (ライヴノーツ WWCC-7738)

Vol.7 ピアノ ヴィレム・ブロンズ (ライヴノーツ WWCC-7773)

※Vol.4は、2011年度「レコード・アカデミー賞」【室内楽曲部門】受賞